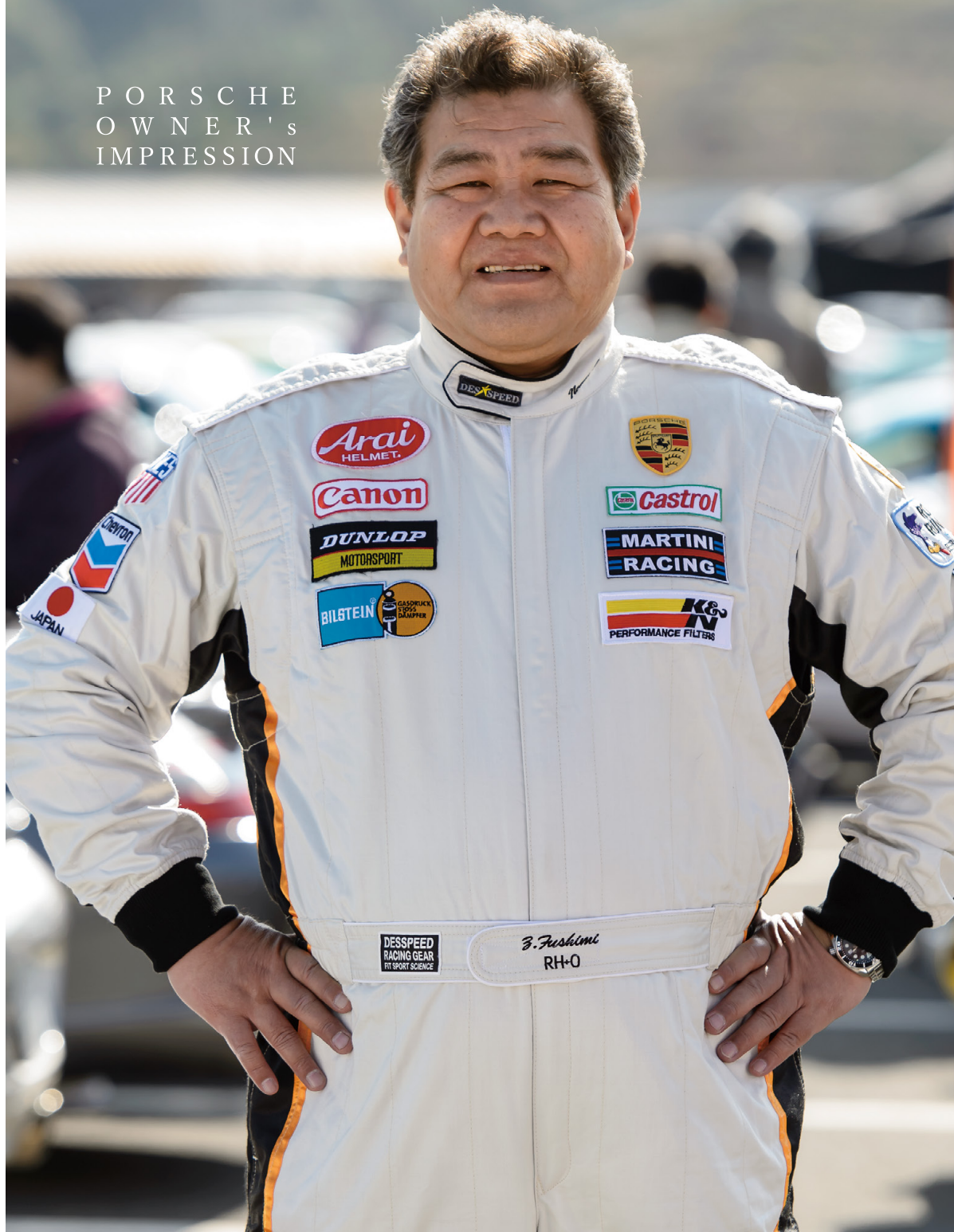


ホルルドの機能が両立されている。

デザインと仕上げの高級感や

PORSCHE  
OWNER'S  
IMPRESSION



997 Carrera S、996 GT3、そして、  
またもや997 Carrera Sに戻った伏見さん。  
スポーツカーというより  
スポーティ・ツアラーとしてポルシェと  
付き合いたいというのが買い直しの理由だ。  
edirb032は、まさにそこが狙いののだが、  
使用感はどうかだったのだろうか。

文：江戸小敏[Common Edo]  
写真：黒田明[Akira Kuroda]  
取材協力：テクニカルメイトインターナショナル  
神奈川県厚木市金田150-1  
046-297-0911  
<http://www.technicalmate.co.jp>

### 身体に合ったシート探し

身長が176cm、体重108kg、ポロシャツやTシャツは4L-5L。今回インプレッションをお願いした伏見さんの体格は、本人曰く「完全なメタボ状態です」と自覚をされているように一般的に大柄と呼ばれる方だ。その伏見さんに装着・感想をお願いした理由は、肥満化が進む中年がedirbをどう感じるのかを伺ったかったから。まことに失礼なお願いだっただが快くお引き受けいただき安心した。とはいっても、ドイツ人もかなり大柄な方がいるので純正シートの方がフィットするのではないかと不安を残しつつ、装着していただいた。  
「シートが大事だと言いつつ体型はみんな違う。走りを楽しむことを謳い文句にするなら、一人づつに合わせるオプションサービスが欲しいところですが、大量生産や大量販売を考えると難しい。特に中古車となると直更難しいでしょう。でも、シートは機能パーツだと雑誌も書くシートメーカーも宣伝しています。身体に合わせる事が難しいのに、機能パーツだからシートを替えて変えてよ」と伏見さん。

指摘はごもっとも。しかし、おっしゃる通りに大量生産や大量販売でコストコントロールをしないとマス商品は成立しない。身体や操作に合ったものを選ぶしかないのが現状だ。また、どういふシートでありたいのかメーカーの製作哲学も問われている。伏見さんも厳しい発言であることは分かっているのだが「自分の身体が大きいから不満に気がついたのですが、どんな体格の方も感じているのではないのでしょうか」

なかなか手強い方にedirb032のインプレッションをお願いしてしまいましたが、その伏見さんに納得していただけるなら百人力だ。

### 996GT3純正シートとの比較

「996GT3のシートは革製で張りもあるけれど、厚みがないので日常的な使用では疲れを感じてしまいます。また、リクライニングしないので、使い方が狭くなります」「032はリクライニングできるのでロングツーリングでも

リラックスできますね」

つまり、サーキットや峠などを走る時とツーリングをする時はリクライニングの角度を変えたいわけだ。

次に操作性を聞いてみた。「ポルシェは水冷になってから、特にGT3やGT2はステアリングの軽さに対してクラッチが重くバランスがとれていないという記事がポルシェマガジンにありました。997カレラSから乗り換えて、その記事を実感しました」「純正シートは腰が深いので座った感じはホールドされているなあと感じるのですが、走り出してクラッチ操作の時に身体が浮く感じがしました。ただ、肩のホールドがいいので腰が浮くのを帳消しにしているのですが、まるで背中を支えているようでした」「032のホールド性は不思議で、肩はGT3純正と同じ感じ。でも、頻りにクラッチ操作しても腰はしっかり納まっているように思いました。だから背中を支える感じもなく、疲れも少なかったですね」

GT3のシートはバケットタイプなのだが、セミバケットの032が同等以上の評価なのは驚いた。ではカレラSと比較するのだろうか。

### 997カレラS純正シートとの比較

「純正シートはまるで縦長のイスです。肩のホールドはありません。たぶん、身長が175cm前後以上の方はそう感じているのではないのでしょうか。だから、GT3と同じように体重で背中を押さえつけて身体が動かないようにするような感じになってしまいます」「革貼りはいいのですが、反発が強いのでホールドがいいとはいえません」「ポジションも電動調整で座面の後ろを上げ、前を下げるようにしても太ももが引っかかる感じがします。足がドイツ人より短いせいもあるのかなと思いますが、実際のドライブではこれが疲労になってきますし、ホールド性能も発揮できないのではないのかなと思います」

前下がりでセットした分シートを寝かせないとバランスがとれない。しかし、それではホールド性を犠牲にしてしまうことだ。「032はセミバケットなのにホールド性はグン

とよかったです。操作性もよく純正のような前下がりにする必要もありませんでした。また、革の張りも優しくてしっとり身体に馴染むようでした。走りながら背中が身体を支えることを意識していないことに気づきました」「ポルシェでサーキットのスポーツ走行も行ったのですが、セミバケットとは思えない快適さでしたね」

### 国産メーカーのイメージ

かなりの評価をいただきホッとした。が、肝心の質問が残っている。ドイツブランドのポルシェに国産ブランドのedirbで違和感はないのだろうか。

「やはり、ポルシェですから海外ブランドを使いたいと思っていました。でも、シートでこんなにも違うのかと思ったことも事実です。太ももがひっかかるような感じもドイツ人なら大丈夫なのかもしれませんが、私は身体は大きなくても日本人。だから、日本メーカーの方がしっくりくるのかなと思います」「ブリッドはレースなどで日本人の身体を支え続けてきたから、日本人体型を分かっているのでしょうかね」「edirbという名前は舶来風だし、デザインもキレイですから恥ずかしくないですね」

恥ずかしがないということは自信につながる。ひいてはドライビングの楽しさにも直結するのはないだろうか。

ところで、冒頭のシートは機能パーツだが、自分に合った機能性を設定するのは難しいと思っていたことについてedirb032はどうだったのだろうか。

「たしかに吊るし状態のアフターマーケット製品が純正以上には成り得ないという思いもありました。が、032ならGT3とは同等、997純正と比べるとマッチングも操作性も純正以上だと感じました。マス製品でここまでできたのは驚きです。まさにジヤパン・クオリティですね」

最後にいただいた言葉こそ、セミバケットであっても機能性もあり、デザインと両立していることの証しだと言えよう。合格点をいただいた。



ポルシェユーザーのシートインプレッション

伏見善一さんの

edirb<sup>032</sup> 体感

